

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【公開番号】特開2008-72756(P2008-72756A)
 【公開日】平成20年3月27日(2008.3.27)
 【年通号数】公開・登録公報2008-012
 【出願番号】特願2007-297975(P2007-297975)
 【国際特許分類】

H 0 4 B 7/26 (2006.01)

H 0 4 Q 7/22 (2006.01)

H 0 4 B 1/707 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 2

H 0 4 B 7/26 1 0 7

H 0 4 J 13/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月1日(2008.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通常モードでは連続的に非圧縮フレームを送信し、圧縮モードでは間欠的に圧縮フレームを送信する符号分割多元接続システムにおける移動通信システムに対して適用されるスペクトル拡散通信方法であって、

基地局が、送信電力の増加または減少を指示する送信電力制御情報を移動局に送信する送信ステップと、

前記移動局が、前記基地局から前記送信電力制御情報を受信する受信ステップと、

前記移動局が、前記通常モードおよび前記圧縮モードにおいてフレームに対してビット単位のインタリーブを行う並べ替えステップと、

前記移動局が、圧縮モードの際にフレームを圧縮して圧縮フレームを作成する圧縮ステップと、

前記移動局が、前記圧縮フレームを、フレームタイミングの先端を含む前方部分と、前記フレームタイミングの後端を含む後方部分と、に分けて配置するフレーム生成ステップと、

前記移動局が、前記送信電力制御情報に基づいて、前記並べ替えステップ実行後の通常モードの非圧縮フレームについては1つの送信電力制御単位で、前記フレーム生成ステップ実行後の圧縮モードの圧縮フレームについては複数の送信電力制御単位で、送信電力を増加または減少させることにより、前記非圧縮フレームおよび前記圧縮フレームの送信電力を調整する制御ステップと、

を含むことを特徴とするスペクトル拡散通信方法。

【請求項2】

通常モードでは連続的に非圧縮フレームを送信し、圧縮モードでは間欠的に圧縮フレームを送信する符号分割多元接続システムにおける移動通信システムに対して適用されるスペクトル拡散通信方法であって、

移動局が、送信電力の増加または減少を指示する送信電力制御情報を基地局に送信する

送信ステップと、

前記基地局が、前記移動局から前記送信電力制御情報を受信する受信ステップと、

前記基地局が、圧縮モードの際にフレームを圧縮して圧縮フレームを作成する圧縮ステップと、

前記基地局が、前記通常モードおよび前記圧縮モードにおいてフレームに対してビット単位のインタリーブを行う並べ替えステップと、

前記基地局が、前記並べ替えステップ実行後の圧縮フレームを、フレームウインドウの先端を含む前方部分と、前記フレームウインドウの後端を含む後方部分と、に分けて配置するフレーム生成ステップと、

前記基地局が、前記送信電力制御情報に基づいて、前記並べ替えステップ実行後の通常モードの非圧縮フレームについては1つの送信電力制御単位で、前記フレーム生成ステップ実行後の圧縮モードの圧縮フレームについては複数の送信電力制御単位で、送信電力を増加または減少させることにより、前記非圧縮フレームおよび前記圧縮フレームの送信電力を調整する制御ステップと、

を含むことを特徴とするスペクトル拡散通信方法。

【請求項3】

通常モードでは連続的に非圧縮フレームを送信し、圧縮モードでは間欠的に圧縮フレームを送信する符号分割多元接続システムにおける基地局に対して適用されるスペクトル拡散通信方法であって、

移動局から送信電力の増加または減少を指示する送信電力制御情報を受信する受信ステップと、

圧縮モードの際にフレームを圧縮して圧縮フレームを作成する圧縮ステップと、

前記通常モードおよび前記圧縮モードにおいてフレームに対してビット単位のインタリーブを行う並べ替えステップと、

前記並べ替えステップ実行後の圧縮フレームを、フレームウインドウの先端を含む前方部分と、前記フレームウインドウの後端を含む後方部分と、に分けて配置するフレーム生成ステップと、

前記送信電力制御情報に基づいて、前記並べ替えステップ実行後の通常モードの非圧縮フレームについては1つの送信電力制御単位で、前記フレーム生成ステップ実行後の圧縮モードの圧縮フレームについては複数の送信電力制御単位で、送信電力を増加または減少させることにより、前記非圧縮フレームおよび前記圧縮フレームの送信電力を調整する制御ステップと、

を含むことを特徴とするスペクトル拡散通信方法。